亀山民報

２０１８年１０月号外

発行責任者　　高橋　重思　　布気町９８０－１

亀山市議選　二人揃って上位当選
多数激戦の中、引き続き2議席を確保

亀山市議選が２８日投開票され、日本共産党の服部こうきさんと福沢みゆきさんがそろって当選し、多数激戦の中、引き続き２議席を確保しました。これは市民のいのちと暮らしを守り、教育、福祉の充実を求める市民の期待の表れです。

さて選挙結果ですが、二人の合計得票は前回比４４２票の減になりました。これは新人が上位で大量得票し、一方で現職が軒並み得票を減らすという今回の選挙結果を反映しています。

また、得票率（有効投票数に占める得票の割合）は、８．５％で、議席占有率は１１％です。

	２０１８年１０月	２０１４年１０月
服部こうき	９３６票	１，１２４票
福沢みゆき	９０９票	１，１６３票
得票合計	１，８４５票	２，２８７票
得票率	８．５％	１１．４％
投票率	５５．８０％	５２．３５％

「市民生活を守り、教育、福祉の充実を」の訴えが届く

服部こうき議員

福沢みゆき議員

今回の結果は、選挙戦で訴えた市民の暮らしを守り、教育、福祉の充実をという訴えが市民の皆さんに届いたものと考えます。また同時に、「安倍暴走政治ノー」という訴えも共感を呼んだと考えます。

服部、福沢両議員は、選挙期間中に訴えた公約の実現のために全力をあげる決意です。

日本共産党への暖かいご支援、ご協力に感謝するとともに、引き続くご支援をよろしくお願いします。